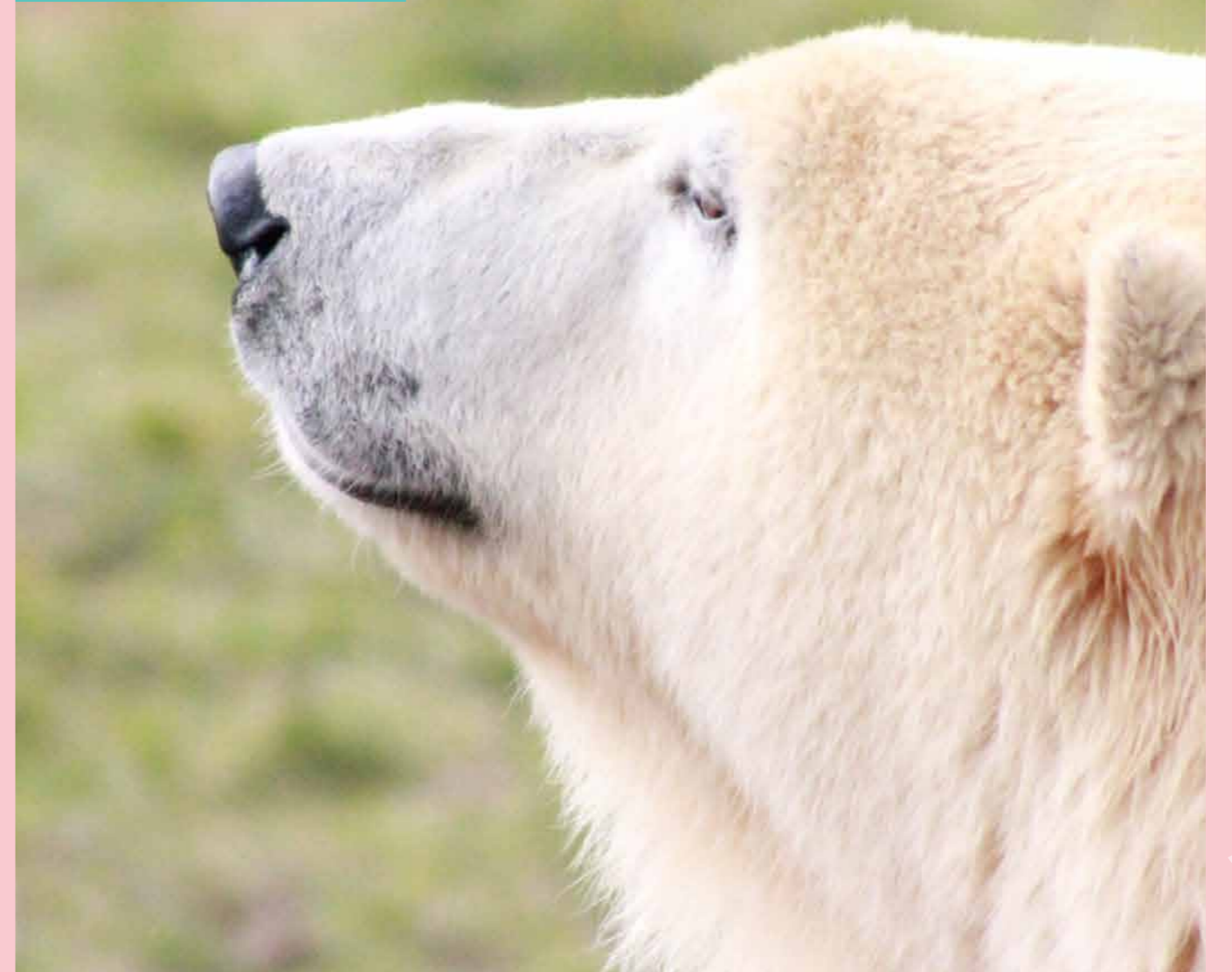




フレーメンとは

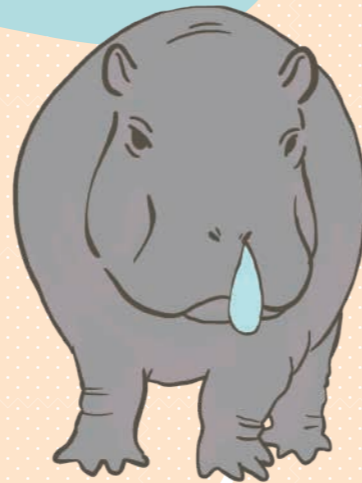
みなさんは動物がこんな顔をしているところを見たことがありますか？
 これは、笑っているわけではなく、鼻の中の「ヤコブソン器官」を使ってにおい以外の物質を嗅いでいます。笑っているように見えるのは、より多くの物質を鼻の中に入れるためです。匂いをよく嗅いで、この匂いは安全なのか、危険なのかを感知しているのです。
 ほかに、オスがメスのおしっこのにおいをかいで、交尾ができるかを調べています。
 ちなみに、人間にはヤコブソン器官はありません。



動物たちも鼻水が出るの？

動物も鼻水を出します。鼻水には病原体などの異物を体に入れないようにするという役割があります。動物園のスタッフにとって、鼻水は病気のサインとして大切です。風邪以外にも、鼻の奥にできものがある場合や歯が悪い場合などいろいろな原因で鼻水が出ます。

ちなみに私たち人間には鼻毛がありますが、多くの哺乳類は鼻毛を持っていないようです。より詳しく餌の匂いを嗅ぎ分けるため、鼻毛を持っていないのではないかと考えられています。



ひみつが
いっぱい
どうぶつの



開園時間	3月1日～10月31日…午前9時30分～午後4時30分 11月1日～2月末日…午前9時30分～午後4時
休園日	毎月…第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日) ※8月は3日、24日 4月・11月…第2水曜日を含むその週の月～金曜日 12月…29～31日
料金	大人年間パスポート/2,000円 団体(30名以上)/720円 大人/800円 高校生/400円 小人(中学生以下)/無料 駐車料金 普通車/1回700円

飼育動物数 (2021年12月末現在)		
哺乳類	53種	262点
鳥類	40種	142点
爬虫類	48種	292点
両生類	15種	244点
魚類	1種	3点
総計	157種	943点

札幌市円山動物園公式HP
<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>
 札幌市円山動物園 TEL011-621-1426

動物取扱業に関する表示
 ・氏名:札幌市円山動物園 園長 神 賢壽
 ・事業所の名称:札幌市円山動物園
 ・事業所の所在地:札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
 ・動物取扱業の種別(登録番号):展示(札幌動物登録第437号)、
 販売(札幌動物登録第1081号)、保管(札幌動物登録第1082号)、
 貸出(札幌動物登録第1083号)、訓練(札幌動物登録第1084号)
 ・登録年月日:平成19年5月21日(展示)、平成24年5月21日(販売、保管、貸出、訓練)
 ・有効期限の末日:令和4年5月20日(展示、販売、保管、貸出、訓練)
 ・動物取扱責任者:山本 秀明



酸素の通り道

鼻は呼吸をする時に酸素の通り道として使われます。ほ乳類、鳥類、は虫類、両生類のほとんどが鼻を使い呼吸をしています。

口を使うこともできますが、主に具合が悪い時や体温が上がっている時に口を開き呼吸をします。



鼻の役割

においを嗅ぐ

鼻のもう一つの役割は、においを嗅ぐことです。エサとなる食べ物や水のある場所、相手がオスかメスか、発情期かどうかをにおいから知ることができます。

においには動物が生きていくために必要な情報が沢山つまっているのです。



開閉する

閉める



開ける

アザラシ

アザラシ、ワニ、カバ等水辺に生活している動物のほとんどが、水中でも水が入らないようにするため鼻を自由に閉じたり開けたりすることができ、水中で寝ることもできます。

ゾウの鼻

特別な鼻



長い鼻が特徴のゾウ。

ゾウの鼻は、進化の過程で鼻と上唇が一緒に伸びたものと言われており、いろいろな役割があります。

手の代わりに鼻を使い、高いところにある木の枝を手繰りよせ口に運びます。

鼻先はとても器用であずき豆くらいの小さなものでもつまむことができます。

また、水を吸い上げ鼻の中に水を溜めて口元へ運び、水を飲むこともできます。

もちろん、匂いを嗅ぐためにも使い、嗅覚はとても優れていると言われています。

